

資料番号	7
------	---

令和4年7月19日
課名 商工労働局 商工労働総務課
担当者 課長 長谷川
内線 3310

令和4年度中小企業振興功労者表彰（知事表彰）について

1 概要

中小企業基本法公布の日（昭和38年7月20日）を記念して、県内の中小企業者及びその関係者で、多年にわたり事業に精励し、経営の改善・技術の向上等に積極的に取り組み、その業績が顕著であり、他の模範となるべき者を知事が表彰する。（昭和53年度から実施）

2 被表彰者

氏名	現住所	主な職歴	推薦団体
いだ ようぞう 井田 陽三 90歳	尾道市	広島県はきもの協同組合 理事長 (~R4.4)	福山商工会議所
ほうらい しゅんいち 寶来 駿一 87歳	広島市西区	塩田工業株式会社 会長 広島商工会議所 常議員	広島商工会議所
やぶき しゅん 矢吹 俊 85歳	広島市安芸区	中国スレート販売協同組合 理事長 広島県中小企業団体中央会 理事	広島県中小企業団体中央会

3 表彰式

- 日時 令和4年7月20日（水） 10:00から
- 場所 県庁北館2階 第一応接室

令和4年度 中小企業振興功労者表彰（知事表彰）被表彰者略歴（3名）

(R4. 7. 20 時点)

氏名	いだ ようぞう 井田 陽三 90歳	推薦団体	福山商工会議所
		現住所	尾道市
主な職歴	広島県はきもの協同組合 理事長（～R4. 4）	表彰歴	なし
主な功績	<p>■ 井田商店における功績</p> <ul style="list-style-type: none"> 1900年ごろ井田氏の父、井田佐太郎氏により創業。大学卒業後昭和30年4月入社、昭和63年10月同社代表取締役就任。 同社においては、お客様の要望と新しい商品づくりに応えるために、東北～九州まで全国のお得意様を定期的に訪問、厚い信頼を得ることができ、年間販売足数は15,000～20,000足まで伸び、松永での「下駄屋」として地盤を固めることができた。 <p>■ 広島県はきもの協同組合における功績</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成7年12月理事長就任。 財務状況改善のため、平成12年11月、同組合の所有する余剰地の一部をホームセンター「ユーホー」の配送倉庫に賃貸する契約を成立させ、同組合の財務安定を確立させた。 平成5年に始まった、松永の伝統的産業であった塩・イ草・下駄を使った競技イベント「ゲタリンピック」への協賛活動として、同組合は初回から今日まで実行委員会に参画し、競技用の下駄を供給し、開催当日下駄コーナーを設け、ゲタリンピックを通じて子どもたちに下駄の良さを伝え、地場産業の継承に携わった。また、ゲタリンピックの核である「巨大下駄」について、同組合の予算を捻出、同組合青年部が中心となって製作するよう指導した。 平成11年～3年間、松永で生活する外国人と交流するイベント「ゲタリン国際交流広場」において、下駄の良さを知ってもらうため、下駄に鼻緒を付ける技術を指導した。 		
氏名	ほうらい しゅんいち 寶来 駿一 87歳	推薦団体	広島商工会議所
		現住所	広島市西区
主な職歴	塩田工業株式会社 会長 広島商工会議所 常議員	表彰歴	平成12年度 広島市指定上下水道工事業協同組合より表彰 平成16年度 中山成彬文部科学大臣より表彰 平成30年度 (一財)広島県消防設備協会より表彰
主な功績	<p>■ 塩田工業株式会社における功績</p> <ul style="list-style-type: none"> 同社は昭和13年4月、塩田工業所として創業。昭和38年6月に現社名に商号を変更した給排水設備工事業者。 寶来氏は、昭和60年1月に同社に入社。平成2年4月に取締役社長に就任されてからは、地域社会に根差した設備工事会社として、空調・給排水工事、及び、機械器具設置工事を2本柱とした同社の経営に注力。地域住民の生活において欠かせない「水と空気」に関するインフラ整備や雇用面等において、地域活性化の一翼を担ってきた。 同社は平成22年2月には「エコアクション21」の認証を取得、平成23年3月には「ひろしまエコ事業所」の認定を受けるなど、長年に亘りSDGsに配慮した経営に注力。このほか、「広島県仕事と家庭の両立支援登録企業」にも登録するなど、仕事と子育ての両立や働き方改革にも積極的に取り組んできた。 社会貢献の一環として、毎月一回社員による本社周辺の美化活動や、公共的団体主催のボランティア清掃活動にも積極的に取り組むなど、社員や地域住民とのつながりを大切にし、長年にわたり人と人との『信頼』の構築にも配慮した経営を続けている。 <p>■ 広島商工会議所における功績</p> <ul style="list-style-type: none"> 同氏は、平成2年3月より広島商工会議所議員として本所の事業運営に参画し、平成21年3月に常議員（役員）に就任してからも「中小企業の活力強化」や「地域経済の活性化」に大きく寄与している。 建設業部会の常任委員、地域連携委員会の副委員長、産業振興委員会ならびに環境・エネルギー委員会の委員として管轄地域内の小規模事業者の資金調達支援、経営改善にも尽力している。 		

氏名	やぶき しゅん 矢吹 俊 85歳	推薦団体	広島県中小企業団体中央会
		現住所	広島市安芸区
主な職歴	中国スレート販売協同組合 理事長 広島県中小企業団体中央会 理事	表彰歴	平成29年6月14日 広島県中小企業団体中央会会長 表彰 令和元年11月7日 全国中小企業団体中央会会長 表彰
主な功績	<p>■ 中国スレート販売協同組合に関する功績</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成10年5月、同組合の専務理事に就任。総務部門の担当理事として理事長を補佐し、事務局運営の中心的役割を果たし、組合組織の強化と健全な組合運営の推進に努めた。その功績が認められ、平成14年1月に副理事長、同年5月に理事長に就任。理事長に就任後も、高い使命感のもと、同組合の経営改革と業界の発展に尽力。平成16年5月には将来を見据えた組合運営の安定を図るため、全組合員の理解を得て、持分払い戻しの算定方法を改定し、以後の財務内容と組合運営基盤の強化に大きく貢献した。 組織管理のみならず、組合事業の推進にも注力。平成10年から令和3年の長きにわたり営業委員会の委員長として、公平、公正な共同販売、共同受注の実施に努めるとともに、常に組合員との対話を重んじる姿勢で、組合員の現状に寄り添い必要とされる共同事業のありかたを追求し、組合員の結束と組合事業の活性化に大きく寄与した。 <p>■ 広島県中小企業団体中央会に関する功績</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成28年6月同会理事に就任、持ち前の積極性と行動力で会長、副会長を補佐して諸施策の普及を積極的に行った。 令和2年に策定した第六次3ヵ年計画「中央会ビジョン広島2020」策定時には示唆に富んだ提言や助言を行い、アクションプラン策定に大きな役を果たした。 同本会と同組合に対する長年の功績が認められ、平成29年6月広島県中小企業団体中央会会長表彰、令和元年11月には全国中小企業団体中央会表彰を受賞するなど、優れた見識により同会の運営に貢献している。 		